

竹のフォトフレームクロック

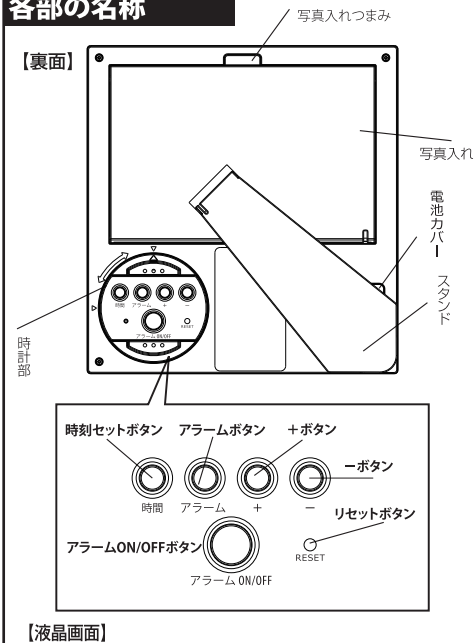
MODEL: TP-606

このたびは弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用いただく前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しく
お使いいただきますようお願いいたします。
また、この取扱説明書(保証書付)はお手元へ保存の上、必要に応じて
ご覧ください。

内容物を確認する

- 商品本体 (1台)
- 単4乾電池 x 2個(テスト電池)
- 取扱説明書/保証書(本紙)
※本書は日本国内のみ有効です。

各部の名称



使用方法

裏面の“電池カバー”を開け、付属の単4電池2個を入れてください。入れ終わったら“電池カバー”をもとに戻してください。

※電池交換の時は必ずリセットボタンをクリップの先などで押して初期設定状態にし、再度時刻のセットをしてください。

時刻設定方法

1. “時間ボタン”を長押しすると“12Hr”が点滅しますので“＋ボタン”、または“－ボタン”を押して、12時間制表記(12Hr)か24時間制表記(24Hr)かを設定してください。
2. “時間ボタン”を押すと“時”が点滅しますので“＋ボタン”、または“－ボタン”を押して“時”を設定してください。
※ “＋ボタン”、“－ボタン”を長押しすると早く数字を進めることが出来ます。
3. “”時間ボタン”を押すと“分”が点滅しますので“＋ボタン”、または“－ボタン”を押して“分”を設定してください。
※ 秒は分の表示を変えたときに「0」にリセットされます。
4. “時間ボタン”を押すと“年”が点滅しますので“＋ボタン”、または“－ボタン”を押して“年”を設定してください。
5. “時間ボタン”を押すと“月”が点滅しますので“＋ボタン”、または“－ボタン”を押して“月”を設定してください。
6. “時間ボタン”を押すと“日”が点滅しますので“＋ボタン”、または“－ボタン”を押して“日”を設定してください。
7. 最後に再び“時間ボタン”を押すと設定完了です。

※ 曜日は自動的に設定されます。

※ 設定中(液晶表示が点滅中)に20秒間、何もボタンを押さないと自動的に点滅が終わります。

写真のセット方法

裏面の“写真入れつまみ”を手前に開けて写真を入れてください。写真のサイズは10cm×15cmです

時計部の向きの変更

裏面の時計部を矢印に沿って回し、縦、横を写真の向きに応じて変えてください。

アラーム機能について

アラームの設定方法

現在時刻表示時に“アラームボタン”を押してアラーム設定モードにしてください。(画面右上に“アラーム”と表示されます。)

1. “アラームボタン”を長押しするとアラーム時刻の「時」が点滅するので、“＋ボタン”または“－ボタン”を押して起きたい時刻の「時」を設定してください。
2. “アラームボタン”を押すとアラーム時刻の「分」が点滅するので、“＋ボタン”または“－ボタン”を押して起きたい時刻の「分」を設定してください。
3. 最後にもう一度を押すと設定完了です。

※ ＋ボタン、－ボタンを長押しすると早く数字を進めることが出来ます

※ 設定中20秒間何もボタンを押さないと、点滅が終わり、現在時刻表示に戻ります。

アラームマークが表示されていないとアラームは鳴りません。アラーム機能を使用する場合は必ず“アラームON/OFFボタン”を押してアラームマークを点滅させてください。

アラームの止め方

- 何も押さずに2分後に鳴り止んだ場合。➡24時間後に再び鳴ります。
- 裏面のいずれかのボタンを押してアラームを止めた場合。➡再び24時間後に再び鳴ります。

温度表示について

- センサーが製品内部にあるため、製品周囲の温度が変化しても表示が変わるまで時間がかかります。
- 温度が次のような状態になったときの表示
・温度: -10℃より低い「LL」 50℃より高い「HH」
- 本製品は工業用計測器として使用する目的で製造されたものではありません。精度誤差などによる二次災害や損害などについては、弊社は一切その責任を負えませんのでご了承ください。

警告と注意

下記のことを必ず守ってください。

●アルカリ電池について

- ①ショート、分解、加熱、火に入れるなどしないでください。アルカリ溶液が漏れて目に入ったり、発熱、破裂の原因となります。
- ②万一アルカリ性溶液が皮膚や衣類に付着した場合にはきれいな水で洗い流し、目に入った場合にはきれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。

●電池について

- ①＋－を正しく入れてください。
- ②電池を取り替えるときは、指定の新しい電池とすべて交換してください
- ③この電池は充電式ではありません。絶対に充電しないでください。
- ④直射日光・高温・高湿の場所を避けて保管してください。
- ⑤時計が止まったり、時計を使わないときは電池を外してください。
- ⑦時計に添付の電池は工場出荷時よりつけられていますので、電池寿命は製品仕様の表示より短いことがあります

- 強い衝撃を与えないでください。
- 振動、ホコリ、湿気等はさけてお使いください。また、直射日光の当る場所(とくに自動車の中など)や 連続的にアーク(火花)のするような機器(電気ドリル、大型ミキサー、ポンプ、送風機等)の近くに本体を置いたり掛けたりすると変形の恐れがありますので避けてください。
- ケースを分解して内部の機械に触れたりしないでください。故障の原因になります。
- ケースなどの汚れは、石鹸水を濡した布を固く絞って拭き取ってください。スプレー式のクリーナーやシンナー、ベンジンなどは絶対使わないでください。ケースの変色や故障の原因となります。